

【南区】令和 6 年第 1 回区づくり推進横浜市会議員会議 議事録

開催日時	令和 6 年 2 月 5 日（月） 午後 15 時 00 分～15 時 35 分
場 所	南区役所 7 階 701～702 会議室
出席者	<p>【座 長】仁田昌寿議員</p> <p>【議 員：3 名】遊佐大輔議員、高田修平議員、渋谷健議員</p> <p>【南 区：24 名】高澤和義区長、川合裕子副区長、 木村博和福祉保健センター長、 大塚貴司福祉保健センター担当部長、 村上一徳土木事務所長、今山徹南消防署長（災害対策 担当部長）ほか関係職員 18 人</p>
議 題	<p>1 令和 6 年度 個性ある区づくり推進費 南区予算案について</p> <p>2 その他 2 月 5 日から 6 日にかけて大雪に伴う雪原対策についての 情報共有</p>
発言の 要 旨	<p>議題 1 「令和 6 年度 個性ある区づくり推進費 南区予算案について」</p> <p>【遊佐議員】 5 ページの「みなみ桜まつり」ですが、資料には令和 7 年の日程が載っていますが、令和 6 年の日程も決まっていれば教えてください。</p> <p>【斎藤 地域振興課長】 6 年度予算なので、資料には令和 7 年の日程が載っております。今年度につきましては、3 月 22 日に点灯式があり、大岡川プロムナードで点灯が始まります。また、蒔田公園で、絵どうろうの展示が始まります。蒔田公園でのステージイベントやバザー、模擬店については、23 日土曜日、24 日日曜日になっております。</p> <p>【遊佐議員】 式典はありますか。</p> <p>【斎藤 地域振興課長】 はい、23 日土曜日に式典がございます。</p> <p>【遊佐議員】 次に、13 ページについてですが、元日に能登半島を中心とした災害が発</p>

生しました。私は 2011 年東日本大震災の後、実際現場にも行き、臭いなど衝撃を受けました。今回の能登半島地震は、東日本大震災とはまた違って、建物の崩壊などを多く見受けられます。南区においても、崩壊する恐れがある建物がたくさんあるのではないかと考えているのですが、区でも把握していますか。

【森田 総務課長】

すぐに崩壊する恐れがある建物というのは区で把握していないのですが、危険な建物等の点検等はしていかなければいけないと考えておりますので、建築局や総務局とも連携しながら取り組んでいきたいと考えています。

【遊佐議員】

土木事務所や資源循環局のみなさんは、毎日いろいろなところを通っており、そのなかで気になる場所があったらマークをし、それらを集約して区又は市で対策をする、若しくは市で枠組みがないのであれば、意見交換とかでもいいので情報共有ができれば倒壊する建物が減っていくのではないかと思います。家が崩れてしまうと火災も発生しやすく、能登半島地震の教訓を生かしていかなければいけないと思いました。是非、検討していただければと思います。

次に、14 ページの「脱炭素行動普及 P R 事業」についてですが、各区では、頭を悩ませながら取り組んでいるのではないかと思います。市の流れに沿って取り組む以外に、斬新なアイデアを取り入れるためにも、例えば南区内の学生などに相談するなど、工夫して取り組んでいく必要があるのではないのでしょうか。

【高村 区政推進課長】

今、具体的に外部からの意見を伺うような手立てを考えてはいませんが、区役所はいろいろなご意見をいただく機会や手段などもございます。そういったところでいただいたご意見を参考にしながら、まずは考えていきたいと考えております。

【遊佐議員】

例えば、地区懇談会の中で意見交換してみるとか、是非活用してもらえればと思いますので、よろしくお願いします。

最後に、17 ページの「ねずみ・衛生害虫駆除支援事業」についてです。昨今の異常気象により昔とは違う状況になってきていると思います。特にねずみは、商店街中心に相談があり、都度、区役所に相談していますが、ハチも気候変動と共に今までとは違う状況になっていると思います。区役

発言の
要旨

所に実際にどのような相談が寄せられていて、どう解決したのか。解決できなかったこともあると思いますが、そのあたりのお話を聞かせていただければと思います。

【相田 生活衛生課長】

恐らく、気候変動はすぐに衛生害虫に影響を及ぼすものではないと思いますが、確かに先生のおっしゃるとおり、南区ではねずみの相談は、非常に多く、毎年 20 件前後の相談に対して、ねずみを捕るカゴの貸出をしており、実績は令和 5 年度が 11 件、前年は 21 件ありましたので、やや減っております。

ハチについては、生態系がだいぶ影響していると思いますが、相談件数が増えている年もあれば減る年もありますので、一概に、温暖化が影響しているとは言い難いと思います。

【遊佐議員】

あくまで「支援」なので「貸出」ということなのでしょうけれど、私も相談に乗っていくなかで業者を紹介するのはなかなか難しいと思っています。例えば、何か「指定業者」のような形で、対策をすぐにできないかなと思います。相談がある方々は、ネットを使って調べるのが難しい世代です。私が相談を受けた時には、区役所に相談をして、根本的な解決にはならないですがカゴの貸出はできますとお話しています。また、ゴミが原因であれば、集積場所を少し変えるなど町内会のみなさんと対策を行いますが、根本的な解決にはならないこともあります。そうすると、私がネットで害虫駆除業者を調べますが、横浜市内に何社あるのかも分からない状況です。何社あるのかくらいは把握してもらい、もし数が少ないのであれば、全社に協力業者のような形で協力してもらおうなど、連携を深めてもらえば良いと思いますが、いかがでしょうか。

【相田 生活衛生課長】

害虫駆除の相談ですが、ねずみについては、自主的な駆除、つまり自分でやる駆除と防御というのがありまして、外部からの侵入を塞いだり、餌を断ったり、自分ができることを先ずお話しします。その後、業者の説明をしますが、現在、神奈川県ベストコントロール協会という、業者を束ねた協会がありまして、そちらを紹介しております。現在、何社が協力団体かは分かりませんが、お近くの業者を紹介してもらおうといった仕組みでございます。

発言の
要旨

発言の
要旨

【遊佐議員】

分かりました。引き続き、対応していただければと思います。ありがとうございました。

【高田議員】

4ページの「(2) 魅力発掘事業」「(3) 魅力発信事業」についてです。魅力発信事業で、「さくら、商店街、南区らしさを幅広く伝えるポータルサイトを新たに立ち上げます」ということですが、「みなみのおすすメシ」や「みなみやげ」もこのポータルサイトに載っていくのか伺いたいです。また、「みなみのおすすメシ」については、区内各所をまわっていると旗を立てるなど分かりやすい箇所もありますが、どのような反響があるのか教えていただきたいです。

【高村 区政推進課長】

ポータルサイトについてですが、おっしゃっていただいたとおり、「みなみやげ」や「おすすメシ」なども載せていきたいと考えております。また、「おすすメシ」に関しましては、認定されたことで、お客さんが増えましたというような声もいただいておりますので、引き続き、PRに努めていきたいと考えております。

【高田議員】

市のホームページには一覧が載っているだけで、写真等も何もないので、是非、ポータルサイトに載せていただきたいと思います。

続きまして、4ページの関連する主な事業「街路樹管理事業」についてです。「プロムナードの魅力的な景観を維持するため、桜の植樹を行います」ということで、積極的に進めていただきたいのですが、植樹を進めていくということは、古い桜の木や銀杏の木などを伐採しなければいけないところもあると思います。私の方にも何点か地域の方からお声が寄せられておりまして、伐採する木に「この桜は寿命がきましたので何月何日に伐採いたします」というような四角い札を貼ってはいたことですが、自治会町内会等に、そういった周知はしているのでしょうか。

【金子 土木事務所副所長】

桜の木の伐採について、先生ご指摘のとおり、伐採する際には、「この木は寿命がきたので伐採をさせていただきます」というような札を貼っております。周辺の方々、また町内会の方々にも周知をして伐採を行いたいと思っておりますので、ご理解いただければと思います。

発言の
要旨

【高田議員】

桜の木は日本の心というところもありますので、大規模伐採の際はもちろん周知はされていると思いますが、1本2本の伐採でも、その人の景観や昔からあったので寂しいという声がありましたので、お伝えさせていただきました。是非、よろしく願いいたします。

最後に、18ページの「区民意識調査事業」についてです。具体的な事業の内容についてと、南区にはいろいろな方が住んでいるなかで、区民意識調査は日本語だけで行うのか。どういった形で行っていくのか、教えていただきたいです。

【高村 区政推進課長】

今回は、南区の今やっております事業の効果測定や事業の見直しへの活用、また、区民のみなさまの生活意識や区政運営への関心・ニーズの把握といったことを目的としており、それらを把握できるような、いろいろなジャンルにわたる質問をしていこうと考えております。また、おっしゃっていただいたとおり、南区には多く外国人の方がいらっしゃいますので、そういった方も調査対象に含めて調査をしていきたいと考えております。

【高田議員】

ありがとうございます。様々なニーズがあると思いますので、是非、幅広く行っていただきたいと思います。

【仁田議員（座長）】

私からも災害対策についてお伺いします。今回の能登半島地震から、建物の耐震化率と水道管の耐震化率について心配になりました。上水道の復旧が2月いっぱいかかるようで、水道管の耐震化率が非常に低かったとのことです。水道管の耐震化率、及び建物の耐震化率については昭和56年の新耐震基準が一つの基準となると思いますが、基準を満たしている割合について、区では把握していますか。

【森田 総務課長】

今のところ、耐震化率の数字は把握しておりません。

【仁田議員（座長）】

市全体の耐震基準を満たしている割合や、水道管の耐震化率については、多分把握しているはずだと思います。区の中でどうなっているか、意識を持って知っておいていただきたいです。区の今の脆弱さを知ること

発言の
要旨

ついて、またその対応のために必要な施策について、必要であれば区づくり推進費で予算計上して良いと思います。よろしく願いいたします。

次に、8ページの「子育てオンライン相談事業」についてですが、「保育・教育コンサルジュによるオンライン相談」で、「利用できる時間帯を増やすとともに周知方法を工夫して利用者の拡大を図ります」とありますが、具体的には時間帯をどう増やすのか、また、周知方法の工夫はどのようなことをお考えなのか教えていただきたいと思います。

【角田 学校連携・こども担当課長】

現在、コンサルジュの相談については、午前2枠、午後2枠の1日4枠を設けています。うち3枠を窓口中心に、午前1枠をオンライン相談に充てていますが、これをもう1枠増やして、オンライン相談を2枠、窓口相談を2枠にしたいと考えております。

また、周知方法についてですが、チラシの配布やホームページでのPRに加えまして、乳幼児健診会場でのポスター掲示なども行いまして、利用者の拡大を図っていききたいと考えております。

【仁田議員（座長）】

分かりました。オンライン相談のニーズが高いのですか。

【角田 学校連携・こども担当課長】

6月にスタートしましたが、現在のところ、12月末で19件ありまして、比較的順調に推移していると思いますが、込み入ったお話になりますと、直接窓口に来て相談したいという希望が高いもので、大きく伸びてはいないため、工夫をしていききたいと考えております。

【仁田議員（座長）】

分かりました。よろしく願いいたします。

2 その他「2月5日から6日にかけて大雪に伴う雪原対策についての
情報共有」

(議員のご発言なし)
